

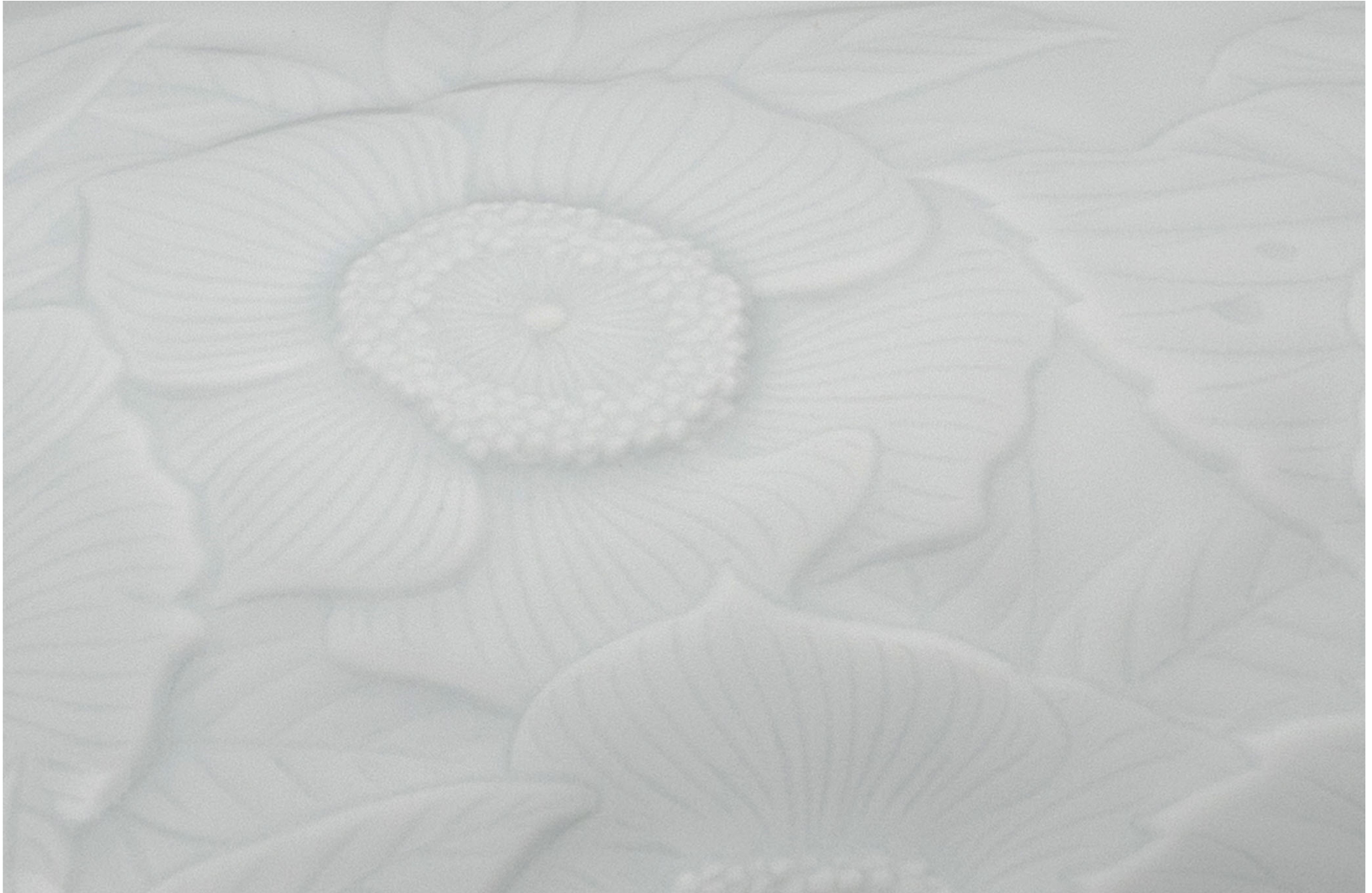


齊藤勝美 白磁花卉彫文壺 平成30年(2018) 径24.8×高21.5cm 佐野市立吉澤記念美術館寄託

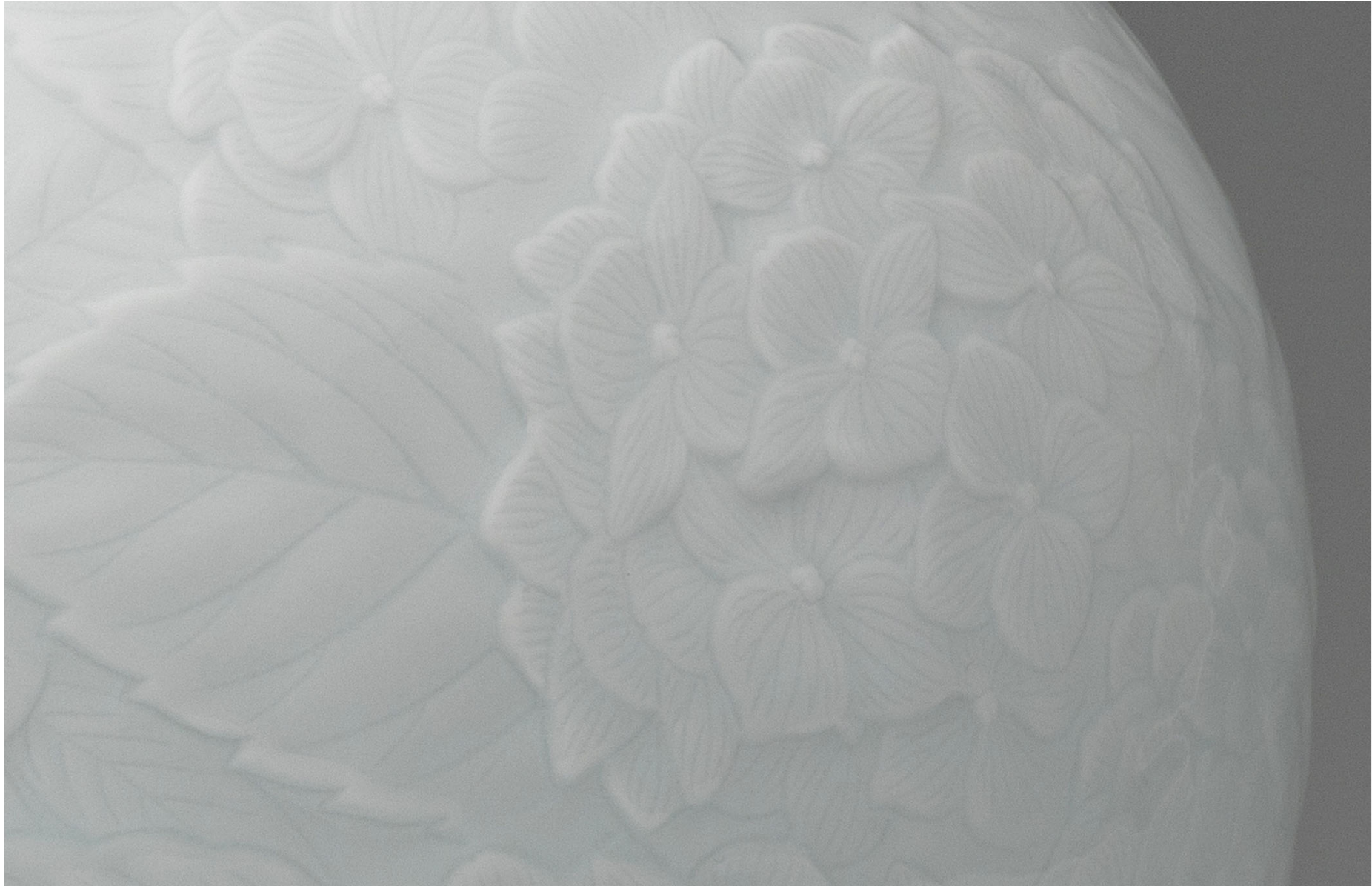
彩磁を超えて

齊藤の最近作です。小さく鋭利な口を持つ端正な姿の壺に、一切の色彩を取り払い、彫刻だけで難波茨（なにわいばら）と紫陽花を表現しています。

個展デビュー以降は彩磁のみを発表してきた齊藤でしたが、近年は彫文白磁に取り組んでいます。彩磁のために生じる制約を取り除いて、彫刻表現を掘り下げる試みでもあります。その成果は将来、彩磁に還元されることでしょう。



齊藤勝美 白磁花卉彫文壺 平成30年(2018) 佐野市立吉澤記念美術館寄託



齊藤勝美 白磁花卉彫文壺 平成30年(2018) 佐野市立吉澤記念美術館寄託



齊藤勝美 白磁花卉彫文壺 平成30年(2018) 佐野市立吉澤記念美術館寄託